

直売所・道の駅・地域おこし団体必聴！



# 全国縦断！ 直売所経営セミナー 2021 in 宮崎

コロナ禍をのりこえよう！

— 産直の“次の一手”を考える —

経営データの  
分析方法に  
フォーカス!!



本セミナーでは、農水産物直売所における新型コロナウイルス感染症の影響に関する全国アンケート調査及び、販売データの多角的分析をもとに経営管理の視点などを報告します。また、県内の先進的な取り組みをご紹介し、直売所の経営の高度化を目指します。各店舗の経営分析もお手伝いします。（開催趣旨裏面）

2021

6/22(火)

13:00～16:30  
(開場 12:00)

会場

宮崎県立芸術劇場メディキット  
県民文化センターイベントホール  
◆ 宮崎市船塚 3 丁目 210 番地 (定員 100 名)

参加費無料！

オンライン参加もできます！

参加申込書は裏面にございます。

第1部

直売所の底力でコロナ禍をのりこえよう！

— 全国の直売所の取り組み状況と浮かび上がっている課題 —

●問題提起 全国アンケートから見た直売所の状況と対応策について  
株式会社産直新聞社 代表取締役 産直コペル編集長 毛賀澤 明宏

宮崎県の地産地消の取組について  
宮崎県農業流通ブランド課

●事例報告 コロナ禍でも 110%以上の売上げ増！  
綾町「自然生態系農業」の底力  
綾 手づくりほんものセンター 小笠原 寿治 店長

<休憩>

直売所の継続・発展を目指す視点と方法

●基調講演 直売所が直面する課題と  
販売データ分析に基づく解決方法の考え方  
株式会社産直新聞社 代表取締役 産直コペル編集長 毛賀澤 明宏

●質疑応答・意見交換

経営データの  
分析方法に  
フォーカス!!

コロナに負けず、宮崎市から多くの消費者  
が足をのばす、綾手づくりほんものセンター



全国縦断！直賣所経営セミナーの紹介

全国の直賣所の情報共有と事業発展を目指して、(株)産直新聞社が、都道府県や各地の直賣所の協力を得て開催している経営セミナーです。2015年からスタートし、今回の宮崎県が26回目。各回50～100人程度の直賣関係者・農家・行政担当者・JA担当者が参加し、情報と経験の共有化を図っています。

第2部



主催 みやざきの食と農を考える県民会議・(株)産直新聞社

後援 一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構

協力 綾 手づくりほんものセンター

## 開催趣旨

新型コロナウイルスの感染拡大は、全国の直売事業や地域農業にとって大きな試練となり、一つの変化のきっかけになろうとしています。このコロナ禍

では、主に「地産地消」に立脚して経営を進める直売所がその底力を示している一方で、「観光客」の集客を柱にしてきた観光型の直売所が大きく売り上げを落とすなど、厳しい現実に直面していることが、(株)産直新聞社が行ったアンケート調査などから浮かび上がっています。

また、この5年ほどの間に、全国の直売事業は総売上げ1兆円を超える「発展」を示す一方で、繁昌する大きく新しい店と、売上げ減に苦しむ山間部の中小規模店の二極分化が進んでいます。さらに、生産者の高齢化や後継者不足・農産物の不足傾向も、看過できない状況にあります。

直売所を持続的に維持発展させるために「直売力」の底上げが大きな課題となっていますが、特に現在は、コロナ禍の後の「新しい生活」に向け、直売所がどのような方向に発展するべきかを深く考察することが求められています。

そこで今回、平成27年以来6年ぶりに宮崎県にて同セミナーの開催を企画しました。県内の直売所や地域おこしの関係者が一堂に集い、経営や店づくりに関する意見や情報の交換と実践的な研修を行い、経営のヒントや具体的な解決策を一緒に考えます。希望により、事前に経営分析シートに記入していただき、店舗ごとの経営相談も行う予定です。



講師

株式会社産直新聞社  
代表取締役  
**毛賀澤 明宏**



GUEST

綾手づくりほんものセンター  
店長  
**小笠原 寿治 氏**

直売所と地域おこしの専門誌「産直コペル」編集長。農水省選定「地産地消の仕事人」。全国各地でのべ10数か所の県、30カ所近い市町村の委託を受けて経営改善や人材育成のアドバイスを行う。約400カ所の直売所を訪問・指導してきた。平成15年より、全国縦断!直売所経営セミナーを主宰し、約24府県で開催している。

1956年、宮崎県綾町生まれ。同県立高鍋農業高校卒業後、家業を継いでみかん農家として綾町で就農。養豚を始めた縁で地元のJA綾町から声が掛かり、1983年入職。畜産課長として定年退職するまで、JA時代の29年間は畜産一筋。民間3社を経て、町ぐるみの自然生態系農業の“顔”である綾手づくりほんものセンター長に2018年就任

コロナ禍の不安の中で、「安全・安心」な農産物に注目が集まっている



## オンライン参加案内

本セミナーは、感染症対策として、インターネット（ZOOM）を使ったオンラインセミナーも同時に行います。遠隔地等でご参加を悩まれている方は、ぜひ、オンラインでの参加をご検討ください。操作は簡単で、参加は無料です（通信費のみ負担いただきます）。参加方法は、別途ご案内します。

申込期限 2021年6月16日（水）

## 参加申込

必要事項をご記入の上、FAX 0985-26-7332 【宮崎県農業流通ブランド課】

または、Eメール info@j-sanchoku.net もしくは、下記のQRコードよりお申し込みください。

団体名

氏名(参加される方全員のお名前をお書きください)

部署(ご担当)

TEL

FAX

住所

Email

お問い合わせ

株式会社 産直新聞社

長野県伊那市荒井 3428-7alla オフィスC  
TEL:0265-96-0938

宮崎県農政水産部農業流通ブランド課  
TEL:0985-26-7132

お  
申  
し  
込  
み

インターネットでのお申込みはこちから

右側のQRコードを読み取って  
入力フォームから送信してください。  
御記入いただいた個人情報は、セミナー受付の  
確認のみに利用させていただきます。

